

オーフス 2019 世界クロスカントリー選手権大会 日本代表選手選考要項

大会期日：2019年3月30日（日）

開催地：オーフス（デンマーク）

1. 編成方針

国内トップレベルの競技力を有する競技者、又は今後日本の陸上長距離界を担うことを期待される競技者で編成する。

2. 種目及びエントリー枠

(1) 種目

1) シニア

男子 10km / 女子 10km

2) U20

男子 8km / 女子 6km

3) 男女混合 8km リレー

(2) エントリー数

1) シニア男子 10km・シニア女子 10km・U20 男子 8km・U20 女子 6km

各レース最大 8 名エントリー可能。ただし、出場は 6 名以内（団体戦は上位 4 名の得点）

2) 男女混合 8km リレー

男子 2 名、女子 2 名から構成される。一人 2km で走順は問わない。

3. 選考競技会

第 102 回日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走（2019 年 2 月 23 日（土）：海の中道）

シニア： 男子 10km （シニア男子 10km 日本代表選考レース）

女子 8km （シニア女子 10km 日本代表選考レース）

U20： 男子 8km （U20 男子 8km 日本代表選考レース）

女子 6km （U20 女子 6km 日本代表選考レース）

4. 選考基準

<シニア種目（男子・女子）>

(1) 選考競技会の上位 6 位から代表選手を選考する。

(2) 選考競技会 6 位以内の競技者が出場を辞退した場合は、各種目最低 4 名を派遣するために、国際陸上競技連盟（以下、「IAAF」という。）男女 10,000m のワールドランキング（テストサイト含む）上位者、選考競技会又は 2018 年度の主要競技会の実績から、本大会の編成方針を踏まえて選考する。

<U20 種目 (男子・女子) >

- (1) 選考競技会の上位 6 位から代表選手を選考する。
- (2) 選考競技会 6 位以内の競技者が出場を辞退した場合は、各種目 6 名を派遣するために、本大会の 7 位以下の競技者から、選考競技会又は 2018 年度の主要競技会の実績から、本大会の編成方針を踏まえて選考する。
- (3) 必要に応じて、補欠選手を選考することがある。

<混合 8km リレー>

- (1) 強化戦略上派遣をする場合は、男女各 1500m、5000、3000mSC の IAAF ワールドランキング (テストサイト含む) 上位者、選考競技会又は 2018 年度の主要競技会の実績から、本大会の編成方針を踏まえ選考する。

5. 選考方法

選考基準に則り全ての選考競技会終了後に、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事の承認を経て決定する。

6. 補足

- (1) 種目毎の代表は、IAAF エントリールール以内の人数とする。
- (2) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。
- (3) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
 - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
 - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - 3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合

以上